BC-1 Bass Compressor ユーザーマニュアル

BC-1 Bass Compressor をご利用いただき、誠にありがとうございます。
このプラグインは、ベースに特化したコンプレッサーです。音声学習によるベースに最適化された自動設定機能を備え、直感的かつ素早く、プロのベースサウンドを作り出すことができます。

---

1. 動作環境・インストール

- **対応フォーマット: VST3 (Windows / macOS) / Audio Unit (macOS のみ) / 64bit**
- **インストール手順**: ダウンロードされたインストーラーファイル（.exe）を実行していただき、画面の指示に従ってインストールしてください。インストール後、DAWを再起動しプラグインのリスキャンを行うとリストに表示されます。

---

2. ライセンス認証 (アクティベーション)

フル機能を使用するには、シリアルキーによる認証が必要です。未認証のままではパラメータを操作することができません。

1. プラグインを起動すると認証画面が表示されます。（すでに起動してロック画面になっている場合は画面上をクリックしてください）
2. 購入時に提供されたシリアルキー（例： `BC1ABCD12342026` ）を入力し、**Unlock** をクリックします。
3. 認証が完了すると画面がアンロックされ、すべての機能が使用可能になります。

---

3. 基本パラメーター (Basic Controls)

当プラグインには直感的に操作できる5つのメインノブが用意されています。

- **Threshold (スレッショルド) [-60.0 dB ~ 0.0 dB]**
  コンプレッション（圧縮）がかかり始める音量の基準値です。この値を下げるほど、より小さな音量から圧縮が始まります。
- **Attack (アタック) [0.1 ms ~ 100.0 ms]**
  音が Threshold を超えてから、設定した Ratio まで圧縮されるまでの速さです。ベースのアタック音（ピッキングやスラップの頭の音）を残したい場合は遅め（長め）に設定します。
- **Release (リリース) [10.0 ms ~ 1000.0 ms]**
  音が Threshold を下回った後、圧縮が解除されるまでの速さです。短すぎると不自然なポンピング（音の揺れ）が起きやすく、長すぎると次の音まで圧縮が残ります。（※ AUTO 機能を使うと自動化されます）
- **Ratio (レシオ) [1.0:1 ~ 20.0:1]**
  Threshold を超えた音をどのぐらいの比率で圧縮するかを決めます。数字が大きいほど強く圧縮されます。ベースの場合は 2:1〜5:1 程度が標準的です。
- **Output (アウトプット) [-24.0 dB ~ +24.0 dB]**
  すべての処理が終わった後の最終的な出力音量を調整します。コンプレッサーで潰れた分の音量をここで持ち上げます。（※ AUTO 機能を使うと自動化されます）

---

4. 自動化・AI機能 (Auto / Smart Features)

4.1. AUTOスイッチ (Auto Release & Auto MakeUp)

ノブの下にある「AUTO」ボタンをオンにすると、最適な自動処理が行われます。**基本的には両方ともオンにしておくことをお勧めします。**

- **Auto Release (中央・Release下)**
  入力されたベースの演奏の激しさ（ゲインリダクション量）を常に監視し、リリース時間を自動で最適な長さに調整します。強く弾いた時は素早く戻り、優しく弾いた時は滑らかに余韻を残します。オンにすると Release ノブは無効になります。

- **Auto MakeUp (右端・Output下)**
  コンプレッションによって失われた音量を自動的に計算し、適正なレベルまで引き上げます。オンにすると Output ノブは無効になります。

4.2. COMP MODE / PLAY STYLE / ATTACK MODE (下部設定項目)

LEARN機能で提案される設定のキャラクターを決定する3つのモードです。

- **ATTACK MODE (Attack下)**: アタックの「速さ・キャラクター」を決めます。
  - **FAST**: トランジェント（アタック成分）を即座に潰し、平坦で安定した音にします。
  - **MEDIUM**: アタック感をある程度残し、自然なパンチを出します。
  - **SLOW**: アタックを最大限スルーさせ、インパクトを強調します。
- **PLAY STYLE (LEARNボタン左下)**: 演奏スタイルに合わせた設定です。
  - **FINGER**: 指弾きに最適化。なめらかなリリースで太さを出します。
  - **SLAP**: スラップに最適化。リリースを短く切り、レシオも少し強めにしてアタックを際立たせます。
  - **PICK**: ピック弾きに最適化。タイトでソリッドなまとまりになります。
- **COMP MODE (LEARNボタン右下)**: コンプレッサーの「かかり具合（激しさ）」を決めます。
  - **SOFT**: 浅めにかかり、自然なニュアンスを残します。
  - **NORMAL**: 標準的な強さです。
  - **HARD**: 深く圧縮し、音圧を出します。

4.3. LEARN機能 (AI 自動設定)

あなたの演奏を聴き取り、現在の `PLAY STYLE` や `MODE` に最適な設定を自動でノブに適用します。

1. プラグイン中央の **LEARN** ボタンをクリックします。アニメーションが始まります。
2. ベースが録音されたトラックを再生します。
3. そのまま最も演奏が激しい部分（サビなど）を中心に、数秒間トラックを再生し続けてください。
4. 十分なデータが集まるとアニメーションが止まり、AIが音声を解析して「Threshold, Ratio, Attack, Release」の4つのノブが一瞬で最適な位置に動きます。
5. *※ 入力音量が小さすぎると解析が終了しません。その場合は少し大きめの音を入れるか、長めに再生し直してください。*

---

5. メーターの見方

- **左側のメーター (Input)**: 入力されているベースの音量です。（-60〜0 dB）
- **右側のメーター (GR : Gain Reduction)**: コンプレッサーがどれだけ音を「圧縮して減らしているか」を右から左に向かって示します。（0〜30 dB）

6. ライセンスとサポート

本プラグインの再配布や共有は禁止されています。ライセンスの管理や、プラグインの不具合・サポートについては AIDE AUDIO のユーザーダッシュボード、あるいはサポートページ (`https://aideaudio.com/support`) をご利用ください。